

opusdei.org

属人区長のメッセージ （2024年7月15 日）

オプス・デイ属人区長は、規約の適応の作業のため、来る司牧旅行のため、そして教会のために祈り続けるよう招きます。

2024/07/15

愛する皆さんへ。イエスが私の子どもたちを守ってくださいますように！

以前お伝えしたように、先月末、
（教皇様の要請に応じて）属人区の
規約の改定の可能性について検討す
る、聖座とオプス・デイ両者の専門
家による2回目の会議が開かれまし
た。次の会議は9月中旬に行われる
ことが予定されています。この作業
の進捗のために祈り続けましょう。

先の6月28日、ミラノに行く途中、
カララにて、アメリカの皆さんの
兄弟姉妹が準備したMater Pulchrae
Dilectionis（美しい愛の母）の聖母
像を祝福することができました。こ
のようにして、創立者のパドレが昔
から抱いていた願いを叶えること
ができました。その後ミラノにて、大
いなる寛大さと犠牲の精神を持っ
て、キリスト教的精神に照らされた
学校をイタリアにおいて振興しそれ
を支えようとする、たくさんの人々
と共にいる喜びを味わうことが
できました。

数日のうちに南米での司牧旅行を始めます。最初の目的地はチリで、その後いくつかの国をまわる予定です。すべてのことにおいて、皆さんの祈りによる助けを頼りにしています。

同時に、私たち全員の思いと祈りが世界全体、とりわけ教会の人々が特に苦しんでいる地域へと向かうのは当然のことです。聖ホセマリアが書いたあの言葉を黙想しそれを生き続けましょう：「私の子たちよ、私たちはオプス・デイだけに目を向けるわけにはいきません。まず第一にそして常に聖なる教会に目を向けましょう」（手紙、1951年9月14日、27番）。

すべての愛情を込めて皆さんを祝福します。

皆さんのパドレ

フェルナンド

パンプローナ、2024年7月15日

.....

pdf | から自動的に生成されるドキュメント <https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkuchou-messeeji-20240715/>
(2026/03/04)